

基本視点・基本目標

【5つの基本視点】

- ◆子どもの育ちの視点
- ◆次代の親づくりの視点
- ◆地域で支援する視点
- ◆すべての子どもと家庭への支援の視点
- ◆サービスの質の視点

【3つの基本目標】

- (1) 子ども
- 【うまれてよかったと思える子ども】
- (2) 親
- 【横芝町で子どもを育ててよかったと思える親】
- (3) 地域
- 【親子を育み見守るあったかい地域、横芝町が好きな子ども】

施策の全体像

子ども

- ①子どもの権利の尊重
- ②子ども達の健康・成長の確保・増進
- ③子どもの成長にあった保健活動と思春期保健対策

3つの基本目標

<p>1) 子ども【うまれてよかったと思える子ども】</p> <p>子どもは個性と可能性を伸ばし、次代を担う存在であり、子どもが一人の人間としての尊厳を保持して育つことが目標です。子どもが生まれもつ育つ力を発揮し、学びにより心身の成長ができ、次代の担い手として、それぞれの成長・発育にあわせた健康の確保、学び、体験やふれあいによる自立する力の育成を図ります。</p>
<p>2) 親【横芝町で子どもを育ててよかったと思える親】</p> <p>親の自覚を促し、子どもに愛情をもって育てられるように、親の子育て力を引き出し、子どものための子育て支援を推進します。また、妊娠・出産、親の心身の健康が子どもの成長に大きく関連することをふまえ、親子の健康の確保・増進をめざします。</p>
<p>3) 地域【親子を育み見守るあったかい地域、横芝町が好きな子ども】</p> <p>地域で集まったり、一緒になって何かをする機会を増やし、共に活動すること、子どもに関わることで、相互の関わりを深めていきます。これには、3地区の地域性を配慮した地域づくりに、行政・家庭・地域（町民）・学校・企業などが協働で取り組みます。また、子どもをもつ世代の生活環境、働く場など、子育てと子どもの育つ環境づくりについて、認識と理解を深め、次世代を考える地域社会をめざします。</p>

- ④子どもが学ぶ環境の充実
- ⑤自立する力の育成
- ⑥子どもの心の問題への対応
- ⑦障害児の自立支援

親

- ①親の子育て力の向上
- ②安心して妊娠・出産、ゆとりある子育て環境づくり
- ③子育て家庭の支援

地域

- ①次世代を思いやるあったかい地域づくり
- ②生活環境の整備

※計画書は、役場保健福祉課の窓口やプラムで閲覧できますので、お問合せください。

計画期間に取り組み

重点的な施策・事業

- ①児童虐待防止のためのネットワークをつくりまします。
- ②地域の人材や施設を有効に活用して、各種スポーツ教室や体験・交流の場など、子ども達の活動の場を広げまします。
- ③プラムのプレイルームが、

- ④通常保育は、今後低年齢児の利用増加を見込みながら保育所の運営に取り組みまします。あわせて、一時保育の導入を早期に実現できるようにします。
 - ⑤学童保育は、現行の預かり時間の拡大を図るとともに、大総地区については利用希望を把握して対応策を検討します。
 - ⑥身近な地域で、異年齢の子ども同士がふれあえる場や多世代が共に過ごす場ができるように、地域の行事や生涯学習活動を支援します。あわせて、安心できる安全な地域づくりにむけてまちぐるみで取り組みます。
- ※健診、保育所、学校など子どもに関する情報は、以下にお問合せください。

保健福祉課 ☎82-8816	児童・母子福祉、保育所、児童手当、民生委員、生活保護、町営住宅、集会所等に関すること
健康福祉センター「プラム」 ☎82-3400	乳幼児健診、予防接種、保健相談、乳幼児医療、食生活改善等に関すること。
教育委員会学校教育課 ☎82-8829	児童・生徒の就学（入学、転校等）、学校保健等に関すること。
教育委員会生涯学習課 ☎82-1351	社会教育、青少年育成等に関すること。

「どこへかけたらいいか、担当課がわからないとき」及び、「休日・夜間」には、役場代表番号（☎82-1111）へおかけください。

町のホームページで、様々な情報をお知らせしています。
(http://town.yokoshibachiba.jp/)